

桐生保健福祉事務所 感染症だより

令和5年 第13号

トピックス

令和5年12月4日 発行

“ノロウイルス”による、感染症・食中毒に気を付けましょう！



感染性胃腸炎の患者発生は、例年12月の中旬頃にピークとなる傾向にあります。この時期に発生する感染性胃腸炎の原因の多くは「ノロウイルス」によるものと推測され、集団生活を送っている施設等では、内部でヒトからヒトへと感染し、爆発的に流行することがあります。

予
防
方
法

◆調理と配膳：食品の汚染を防ぐため、調理の前後や配膳時には、**流水・石けんによる手洗い**をしっかりと行いましょう！

◆嘔吐物・下痢便の処理：わずかな量のウイルスでも容易に感染します。嘔吐物や下痢便には大量のウイルスが含まれるため、早く処理する必要があります。処理にあたる人以外は遠ざけ、処理を行う人は、自身への感染を防ぐため、**必ずマスク・手袋を着用**しましょう。エプロンやガウンで衣服の汚染を防ぐことも大切です。また、**ノロウイルスは塩素系の消毒剤でなければ効果的な消毒ができません。**新聞紙・雑巾・タオル等で嘔吐物や下痢便をしっかりと拭き取った後は、**塩素濃度1000ppmの消毒薬で嘔吐物や下痢便のあった場所を中心に広めに消毒**しましょう。

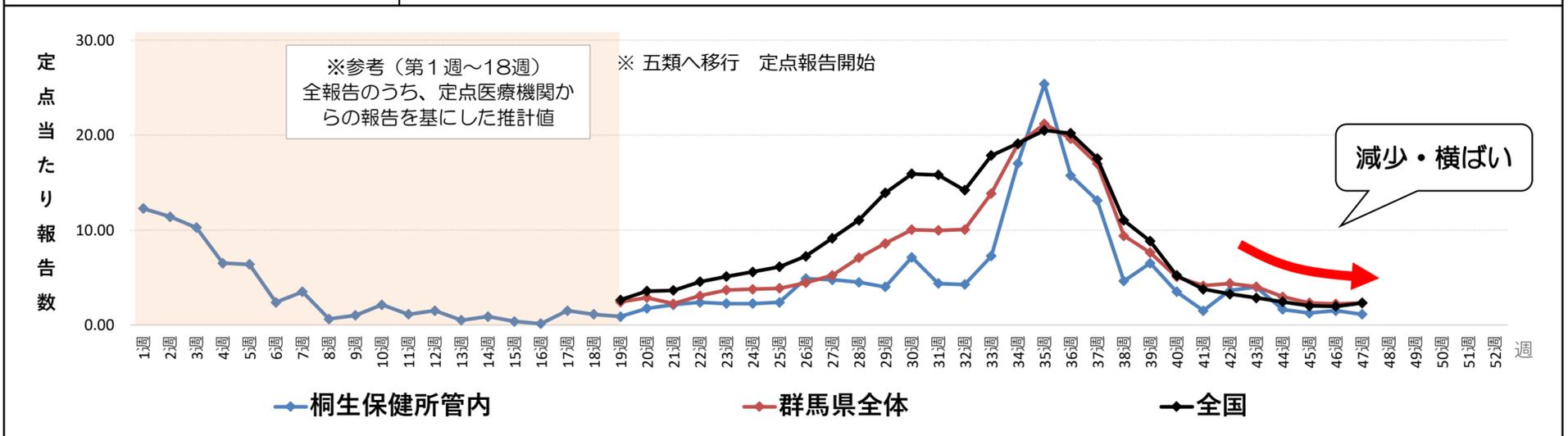


群馬県HP
(おう吐物の処理方法)

【注目疾患】

◎新型コロナウイルス感染症

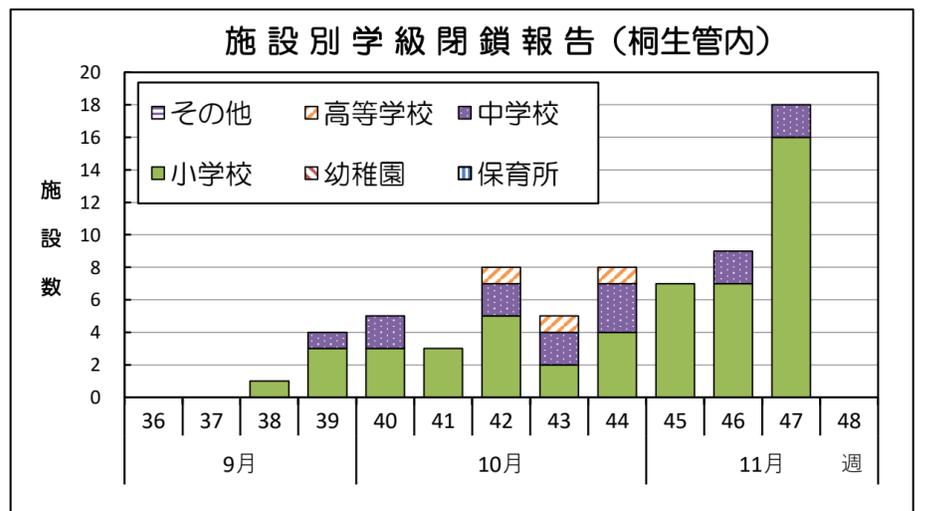
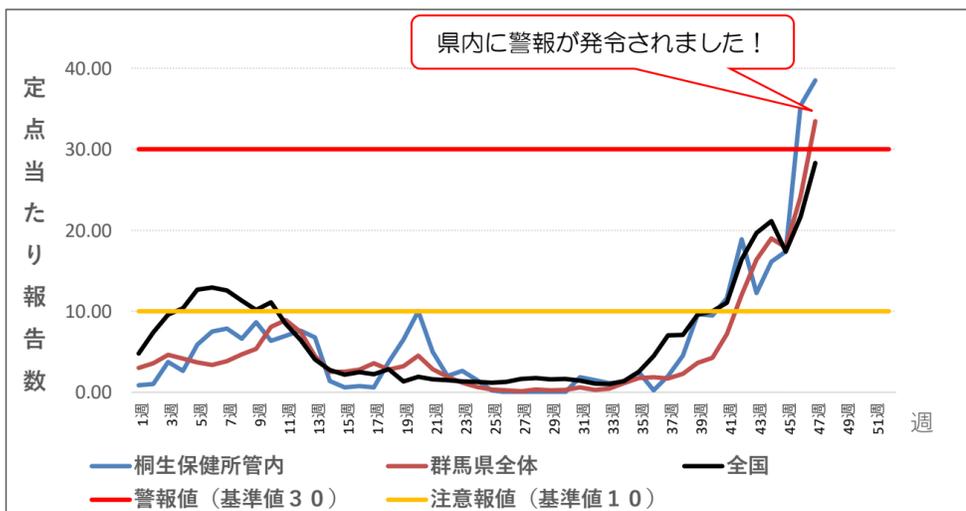
定点当たりの報告数は、46週「1.50」、47週「1.13」と減少傾向ですが、報告が継続しています。咳やくしゃみが出るときはマスクを着用するなど、咳エチケットが効果的です。



【管内の主な感染症発生動向】

インフルエンザが警報レベルを上回っています！！

インフルエンザの報告が急増しています。管内の定点当たり報告数が、**46週「35.38」、47週「38.50」**と警報レベルを上回っています。これにともない、小・中学校、高等学校での学級閉鎖の報告も増加しています。帰宅時は流水と石けんによる手洗いを行い、咳などの症状がある人は咳エチケットを守りましょう。



※ 感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計・作成しています

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★
「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLもしくはQRコードからご確認ください。
<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>



★ 毎月第1・第3月曜日発行

(問い合わせ先)
桐生保健福祉事務所 保健係
電話：0277-53-4131